



# 呉羽中学校の魅力の再発見

建築士の日記念事業

平成16年7月3日(土) 13時30分から

改築される前に、吉阪隆正設計のたぐいまれな校舎を見学し、設計のコンセプトが実際の建物空間にどのように実現され、生徒・教員にどのように評価されたかを知ることにより、呉羽中学校から教育施設の一つのあり方を学びます。

13:30 ミニシンポジウム「Y字校舎の秘密を探る」

呉羽会館2階大会議室(富山市呉羽町2920 定員100名先着順)

15:00 見学会

呉羽中学校(富山市呉羽6662)

16:30 意見交換

呉羽会館

主催 日本建築家協会(JIA)北陸支部

富山県建築士会

問い合わせ申し込み先

社団法人日本建築家協会 北陸支部

金沢市玉川町15-1 パークサイドビル3階

TEL076-264-3844 FAX076-264-3846

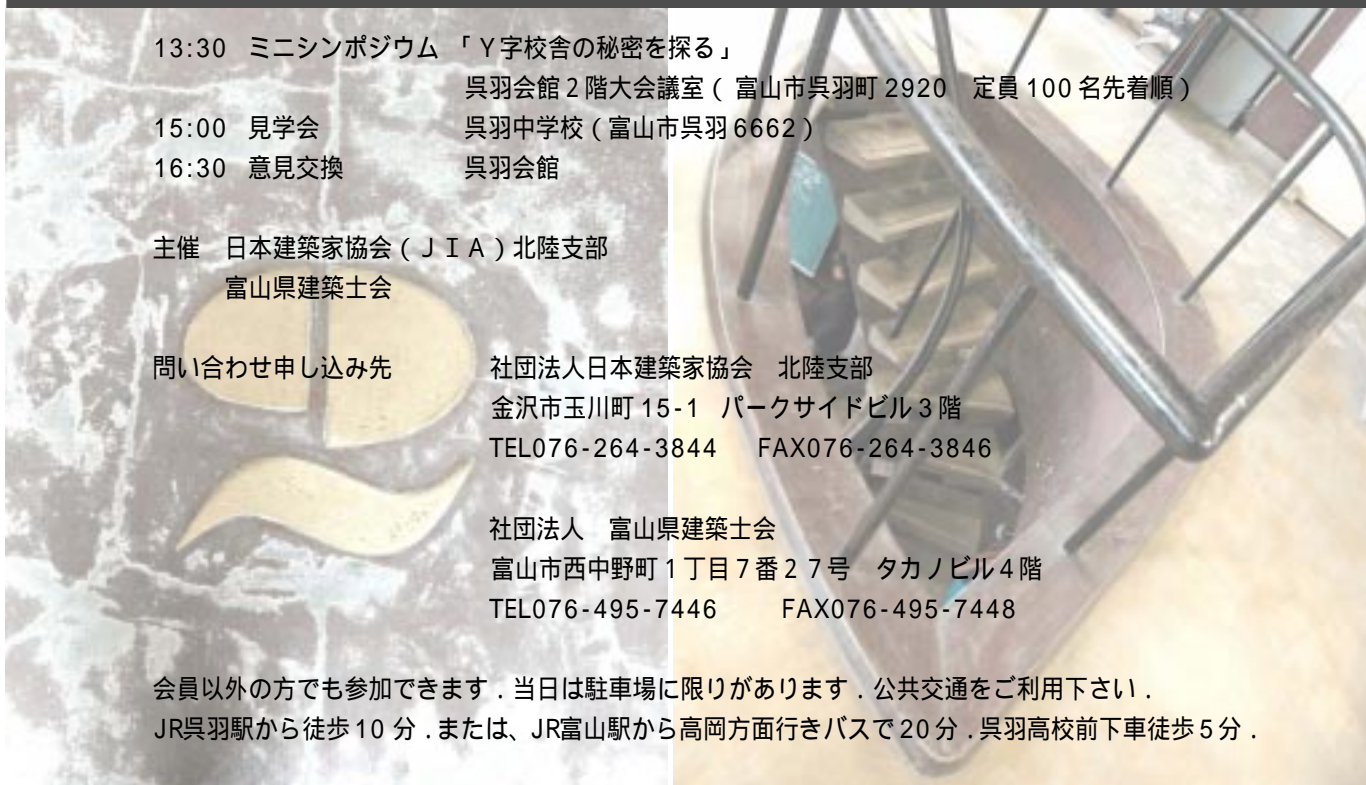
社団法人 富山県建築士会

富山市西中野町1丁目7番27号 タカノビル4階

TEL076-495-7446 FAX076-495-7448

会員以外の方でも参加できます。当日は駐車場に限りがあります。公共交通をご利用下さい。

JR呉羽駅から徒歩10分。または、JR富山駅から高岡方面行きバスで20分。呉羽高校前下車徒歩5分。



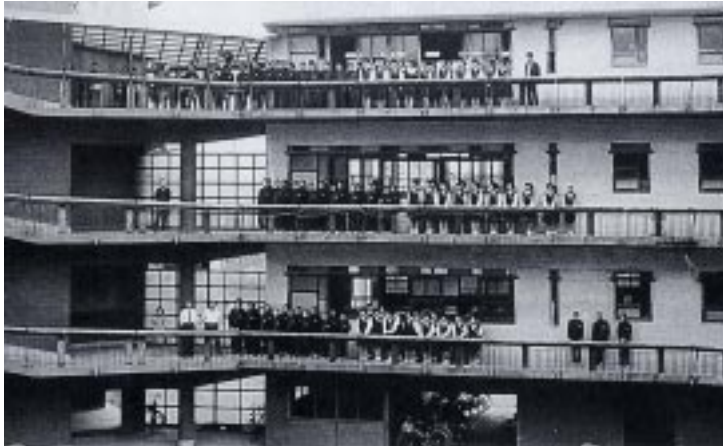


昭和42年の呉羽中学校(「光みつる藤が丘 富山市立呉羽中学校50年史」より)



ブリッジとベランダ

Y字型校舎のホールと階段廻り



ベランダでの全校集会(「光みつる藤が丘 富山市立呉羽中学校50年史」より)



両面採光の明るい教室 (Y字型校舎)



呉羽中学校配置図(現在)

今でも珍しい呉羽中学校のY字型校舎は、竣工当時(昭和35年から39年)大きな話題となった。窓枠は全てひのきの木製建具が使われ、教室入口の大型の引戸や教室内の腰や天井は様々な色彩に塗り分けられて、その調和は飽きることがなかったと言われている。また、外部ベランダの手摺は、酸化鉄で浸した栗の木を蝶のような断面で加工して取り付けられ、外装のコンクリートや建具と相まってすばらしいデザインだったと想像される。また、中庭側に向いたベランダは、全校集会等、さまざまな用途にも利用され、先生や生徒にとって思い出深い校舎となっている。